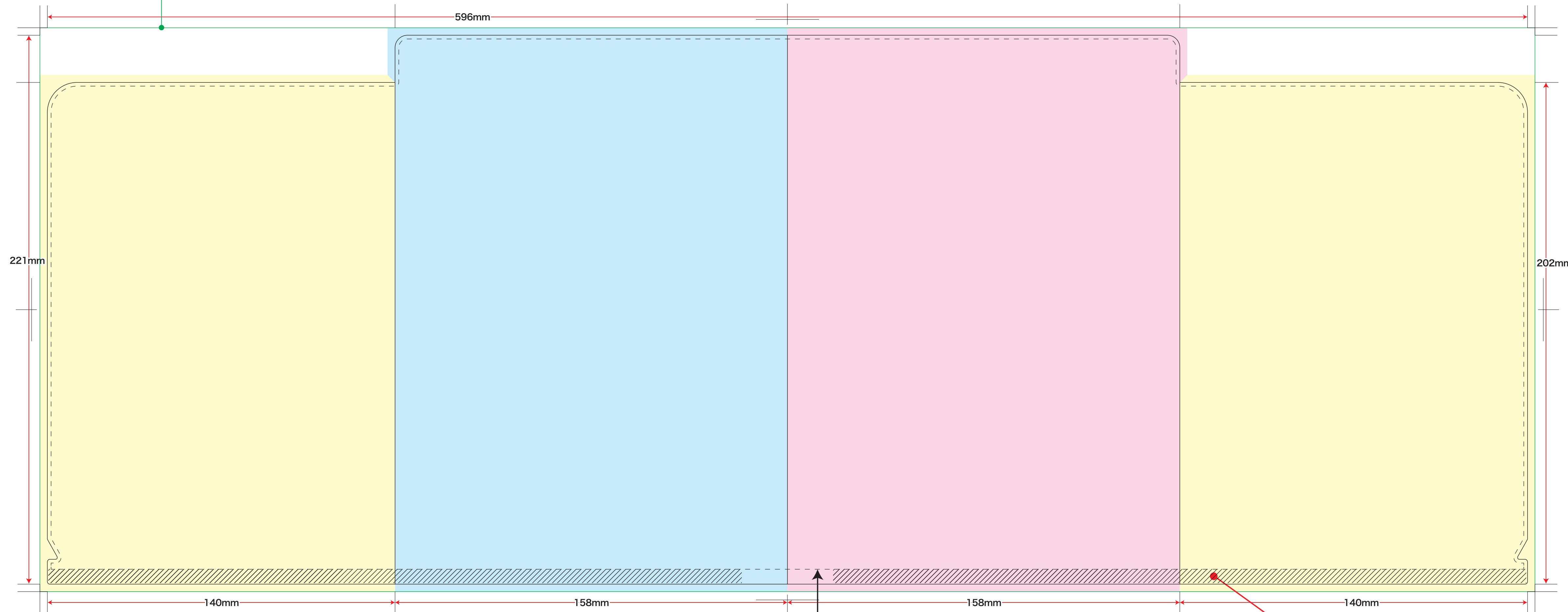


A5Wポケット印刷
 製品寸法：221×158mm
 展開寸法：221×596mm

塗り足し (断裁位置いっぱいまでデザインする場合、この範囲まで背景や絵柄等のデザインを付けてください)



欠けてはいけない文字、デザインはこの点線の内側へ収めて下さい。

溶着部分(斜線)への印刷も可能ですが、欠けてはいけない文字等は入れないで下さい

必ず確認してください

- 印刷に必要なデータが「カラー版」「白版」レイヤー^{※1}以外に入っていないですか？
(抜型や注意の印刷不可レイヤーに印刷データを作成しても印刷されません。)
- 使用したリンク画像ファイルなど必要なデータは揃っていますか？
(埋め込んだ画像ファイルも弊社にて確認いたしますので必ず入稿してください。)
- 文字のアウトライン化はしましたか？
- パターンのアウトライン化はしましたか？
- 総インキ量は350%以内になっていますか？
- データは正常に開きますか？
- 塗り足し部分は作成されていますか？
- 不要なデータは表示されていない状態ですか？
- 印刷サイズで作成されていますか？
- 不必要なオーバープリントはかかっていますか？
(不必要なオーバープリント設定がかかっている場合、意図していない色味に変わってしまったり、オブジェクトが印刷に反映されない恐れがあります。)
- 白版^{※2}は作成しましたか？
- カラーモードはCMYKになっていますか？
- 溶着位置に潰れてはいけない文字や絵柄が重なっていないでしょうか？

●レイヤーについて^{※1}

「カラー版」と「白版」レイヤーに印刷データを作成してください。
 「抜型」と「注意」レイヤーに印刷データが入っていても印刷されませんので、ご注意ください。

カラーデータは「カラー版」レイヤーに
白版データは「白版」レイヤーに作成してください。

●白版について^{※2}

クリアファイル素材のPP(ポリプロピレン)は透明な素材です。
 デザインを透けにくくしたい場合や白くみせたい所には白色を印刷する必要があります。
 カラーズウォッチの白版で白版レイヤー上に作成してください。

別紙にて白版作成(修正)を行った場合、複製した白版などは別途料金が発生する場合がございますのでご注意ください。

部分的白印刷の場合

「ウラ面」 「オモテ面」

【仕上がりイメージ】

「オモテ面」 「ウラ面」

●白版の作り方

クリアファイル素材のPP(ポリプロピレン)は性質上、印刷時に伸縮が起きます。
 印刷の白版スレを目立たなくする為、**カラー版より0.1mm小さく**作成してください。

CLEARFILE カラー版と白版が重なったイメージ

バスのオフセット

オフセット: 0.1

角の形状: マイター

角の比率: 4

▶作り方(例)

白版用オブジェクトを選択した状態で
 メニューの「効果」→「パス」→「バスのオフセット」を選択。
 オフセット値を-0.1mmに設定。

●白印刷を活かしたデザインを作成する場合の注意点

【白版データ】

【カラー版データ】

例) クリアを空色(白印刷なし)に、裏は白印刷(カラー印刷なし)を活かして印刷する場合の白版の処理と仕上がり

白版が重なったところ

●カラー版より0.1mm大きく白版を作成してください。
 カラー版より白版を0.1mm小さくすると版スリ防止になります。
 ※白版を太くした部分が若干濃く見える場合がございます。ご了承ください。